


事業者名	島根県								
機器名	CNC画像測定機								
写真									
特徴・用途	CNC(Computer Numerical Control:コンピュータ数値制御)により対象の形状計測が可能な光学式非接触測定機である。正確に位置制御されたカメラから取り込まれる画像中の輝度の境界点を測定点として認識することから、接触式測定機では測定が困難な微細形状や凹凸の無い印刷物の印字位置精度まで幅広い測定が可能である。								
設置場所	島根県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年12月	2	0	0	0	0	0	2	2
	平成30年1月	15	0	2	0	0	0	13	15
	平成30年2月	10	0	0	0	0	5	5	10
	平成30年3月	8	0	2	0	0	5	1	8
	平成30年4月	10	0	3	1	2	6	0	10
	平成30年5月	10	0	0	4	6	6	0	10
	平成30年6月	6	0	0	2	2	3	1	6
	平成30年7月	8	0	2	4	4	2	0	8
	平成30年8月	6	0	0	2	3	4	0	6
	平成30年9月	9	0	1	0	0	8	0	9
	平成30年10月	12	0	1	2	3	8	1	12
	平成30年11月	9	0	0	3	5	5	1	9
	平成30年12月	10	0	1	4	8	5	0	10
	平成31年1月	12	0	2	2	2	8	0	12
	平成31年2月	11	0	2	3	6	5	1	11
平成31年3月	9	0	0	5	6	4	0	9	
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数個のサンプルの評価となるため、オンラインティーチングでのプログラムによる繰り返し測定できることは助かった。</li> <li>・大きな測定物の小さな形状の評価が出来たので、位置関係の把握が容易に行えた。</li> <li>・レーザーの測定が以前の測定機より高精度で、また使いやすかったのが良かった。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="https://hojo.keirin-aurace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-044koho.pdf">https://hojo.keirin-aurace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-044koho.pdf</a>								

事業者名	島根県								
機器名	高精度造形システム								
写真									
特徴・用途	<p>14<math>\mu</math> (0.014mm)の積層ピッチで高精細な造形が可能。 精密パーツの作成やデザイン確認、駆動部の動作確認に好適。 用途に合わせて5種の造形樹脂を選択可能。</p>								
設置場所	島根県産業技術センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成29年11月	12	0	0	0	0	0	8	8
	平成29年12月	15	0	0	0	0	0	9	9
	平成30年1月	18	9	0	0	0	0	5	14
	平成30年2月	13	0	0	0	0	0	17	17
	平成30年3月	16	0	0	0	0	0	10	10
	平成30年4月	21	32	0	0	0	0	3	35
	平成30年5月	13	7	0	0	0	0	4	11
	平成30年6月	15	19	0	0	0	0	2	21
	平成30年7月	12	10	0	0	0	0	5	15
	平成30年8月	13	7	0	0	0	0	3	10
	平成30年9月	11	3	0	0	0	0	8	11
	平成30年10月	15	13	0	0	0	0	5	18
	平成30年11月	23	17	0	0	0	0	5	22
	平成30年12月	14	0	0	0	0	0	10	10
	平成31年1月	13	0	0	0	0	0	11	11
	平成31年2月	12	0	0	0	0	0	10	10
	平成31年3月	15	0	0	0	0	0	13	13
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・造形精度が高く、設計寸法のとりのモデルができて満足している。</li> <li>・造形精度が高いために、動合部のテストや可動部のテストができた。</li> <li>・造形精度が高いために、文化財の細かな表面を再現することができた。</li> <li>・透明樹脂によって内部に流れる流体の動きを観察することができた。</li> <li>・ゴムライク樹脂によって特注だと高価な部品を簡易に製作することができた。</li> <li>・ゴムライク樹脂によって人体が接触する部品を簡易に製作することができた。</li> <li>・造形物の耐水性が高いために、長時間の水没試験ができた。</li> </ul>								
補助事業概要 の広報資料	<a href="https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-044koho.pdf">https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-044koho.pdf</a>								